

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-1

ムーンショットミレニア・プログラム チーム「タイフーンショット」
オンラインシンポジウム

台風列島日本の未来 2050 ～攻めの防災に向けて～

近年、日本では毎年のように台風による激甚な災害が引き起こされています。2019年に東日本の広範囲に大きな災害をもたらした台風19号による経済損失は、その年の世界の自然災害の中で最も大きかったと見られています。地球温暖化の進行に伴い、台風はますます凶暴化することが予想されています。本シンポジウムでは、甚大な被害をもたらす台風について、これまでの台風被害や今後予想される台風変化などの研究成果を紹介し、これからの時代に私たちがどのように台風に対応すべきか、また、従来の防災や減災の考えを超越した台風対策の革新的な取り組みについて議論を深めます。

【日時】2021年5月15日(土) 13:00 - 17:00 (開場 12:50) オンライン開催

【参加申込方法】<<https://typhoonshot.ynu.ac.jp>>からお申し込みください

【プログラム】

13:00-13:10 開会挨拶：横浜国立大学 学長 梅原 出



13:10-13:40 「過去から学べ！～台風による風水害被害の実態・予測・軽減～」

○ 京都大学 防災研究所 教授 森 信人

13:40-14:10 「未来に備えよ！～地球温暖化に伴って凶暴化する台風～」

○ 東京大学 大気海洋研究所 教授 佐藤 正樹

— 休憩 —

14:25-14:55 「台風研究最前線！～航空機観測でスーパー台風を追う～」

○ 名古屋大学 宇宙地球環境研究所 教授 坪木 和久

14:55-15:25 「未来につなげ！～タイフーンショット計画～」

○ 横浜国立大学 教育学部 教授 筆保 弘徳

15:30-16:30 登壇者による総合討論

○ 司会：デロイトトーマツコンサルティング合同会社 マネジャー 鹿渡 俊介

16:30-16:40 ミレニア・プログラム ビジナリーリーダー ご挨拶

○ 名古屋大学 未来材料・システム研究所 教授

ムーンショット ミレニア・プログラム ビジナリーリーダー 天野 浩

(2014年 ノーベル物理学賞受賞)

— 総合司会 奥村政佳(横浜国立大学) —

【主催】 ムーンショット ミレニア・プログラム チーム「タイフーンショット」
横浜国立大学

【後援】 科学技術振興機構

【ムーンショット型研究開発事業 ミレニア・プログラムについて】

内閣府が主導する「ムーンショット型研究開発制度」は、超高齢化社会や地球温暖化問題など重要な社会課題に対し、人々を魅了する野心的な目標（ムーンショット目標）を国が設定し、挑戦的な研究開発を推進するものです。

これまで、経済社会の諸課題を解決するための野心的な7つのムーンショット目標が決定されてきました。一方で、新型コロナウイルス感染症の影響により、今後も社会経済の姿が大きく変容していくことが想定され、我が国の将来像やそれに向けた野心的な研究開発の在り方についても再考が求められる事態となりました。

ムーンショット型研究開発制度では「社会環境の変化や科学技術の進展等に応じ、必要と認められる場合は、技術的な実現性に関する評価を行い、国内外の見解を聴取した上で、ムーンショット目標の追加・変更等を行う」とされており、また、ビジョナリー会議の提言でも「ミレニアム・チャレンジ」科学・技術によって未来を切り拓く熱意 ビジョン とそれをやり抜く志を持った研究者集団を発掘・育成し30年後の未来社会を創造するというビジョン公募枠が掲げられていました。以上を踏まえ、新たなムーンショット目標の検討等を行うため、JSTにて「ミレニアプログラム」が開始されました。

【タイフーンショットについて】

タイフーンショットは「ムーンショット目標検討に向けた、台風制御と台風発電についての研究開発と社会実装に関する調査研究」に取り組んでいる産学合同チームです。
タイフーンショット ウェブサイト <<https://typhoonshot.ynu.ac.jp>>

本件に関するお問い合わせ先

○ ムーンショット ミレニア・プログラム チーム「タイフーンショット」事務局

E-mail: info-typhoonshot@ynu.ac.jp

Website: <https://typhoonshot.ynu.ac.jp>

○ 横浜国立大学 教育学部 教授 筆保 弘徳

TEL: 045-339-3346

E-mail: fudeyasu-hironori-dt@ynu.ac.jp

台風列島日本の未来 2050

— 攻めの防災に向けて

近年、日本では毎年のように台風による激甚な災害が引き起こされています。

2019年に東日本の広範囲に大きな災害をもたらした台風19号による経済損失は、その年の世界の自然災害の中で最も大きかったと見られています。地球温暖化の進行に伴い、台風はますます凶暴化することが予想されています。

本シンポジウムでは、甚大な被害をもたらす台風について、これまでの台風被害や今後予想される台風変化などの研究成果を紹介し、これからの時代に私たちがどのように台風に備えるべきか、また、従来の防災や減災の考えを超越した台風対策の革新的な取り組みについて、議論を深めます。

2021.5.15 **土** 13:00 - 17:00

※ オンライン開催



参加申込

開会挨拶： 横浜国立大学 学長 梅原 出

13:10-

京都大学 防災研究所 教授 森 信人

「過去から学べ！ ～台風による風水害被害の実態・予測・軽減～」

13:40-

東京大学 大気海洋研究所 教授 佐藤 正樹

「未来に備えよ！ ～地球温暖化に伴って凶暴化する台風～」

14:25-

名古屋大学 宇宙地球環境研究所 教授 坪木 和久

「台風研究最前線！ ～航空機観測でスーパー台風を追う～」

14:55-

横浜国立大学 教育学部 教授 筆保 弘徳

「未来につなげ！ ～タイフーンショット計画～」

15:30-

総合討論

司会：デロイトトーマツコンサルティング合同会社 マネジャー 鹿渡 俊介

ミレニア・プログラム ビジヨナリーリーダー ご挨拶：

名古屋大学 未来材料・システム研究所 教授 天野 浩（2014年ノーベル物理学賞受賞）

閉会挨拶 横浜国立大学 教育学部 教授 筆保 弘徳

— 総合司会： 横浜国立大学 奥村 政佳

主催 ムーンショット ミレニア・プログラムチーム「タイフーンショット」
横浜国立大学

後援 科学技術振興機構

タイフーンショット website <<https://typhoonshot.ynu.ac.jp>>

お問い合わせ
タイフーンショット事務局
info-typhoonshot@ynu.ac.jp